

本編

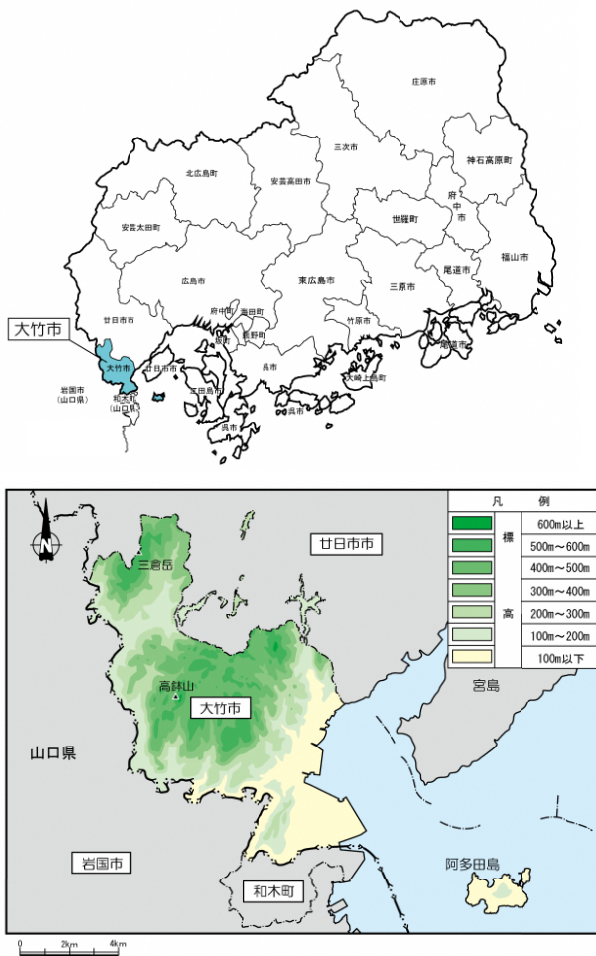
第1章 市勢の概要

第1節 自然的環境

1 地形・地質

本市は、広島県の西端にあり、面積は78.66 k㎡で、広島県の約0.93%を占めています。地形は、100m以上の山地が大部分を占め、平坦地は沿岸部の埋立地などを中心に分布しています(図表1-1-1)。地質は、花崗岩質岩石が大部分を占め、三倉岳にみられるような露岩が各地にあります。

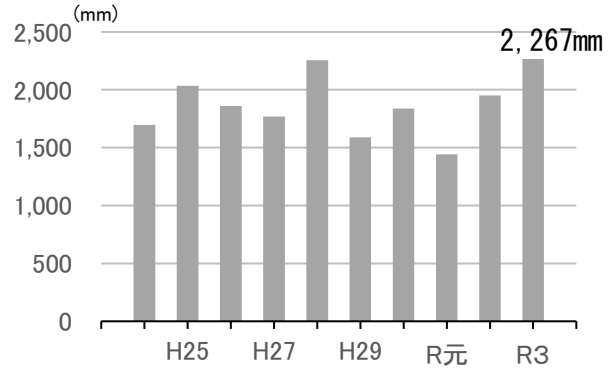
■図表 1-1-1 位置図及び地勢図



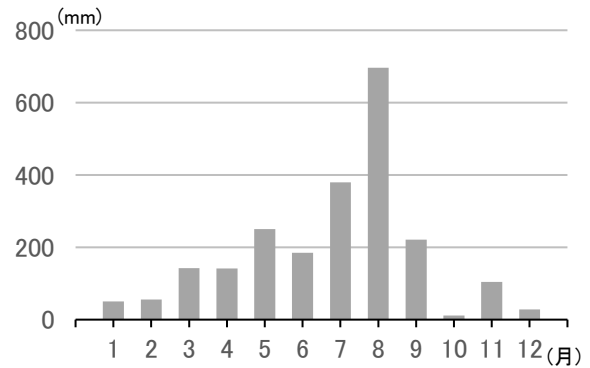
2 気象

気象は、年間を通して温暖で雨の少ない瀬戸内海式気候です。ここ10年間の年間降水量は1,500~2,200mm程度、平均気温は16~17℃程度です(図表1-1-2~1-1-5)。

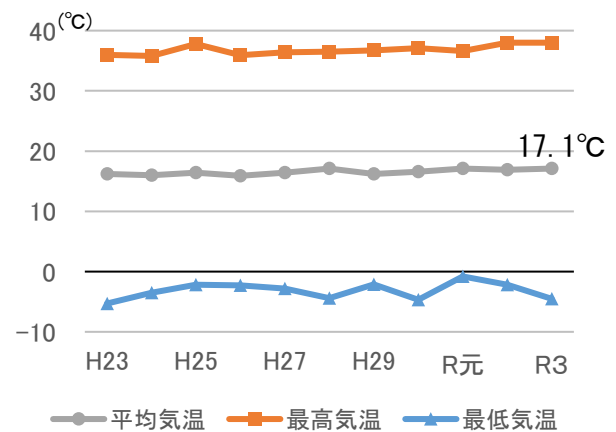
■図表 1-1-2 年間降水量の推移



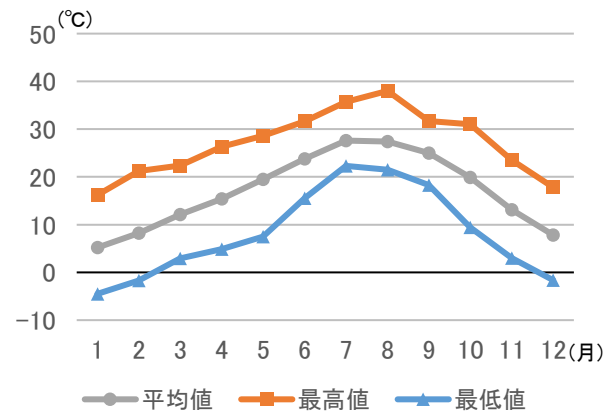
■図表 1-1-3 月別降水量(令和3年)



■図表 1-1-4 平均、最高及び最低気温の推移



■図表 1-1-5 気温の経月変化(令和3年)



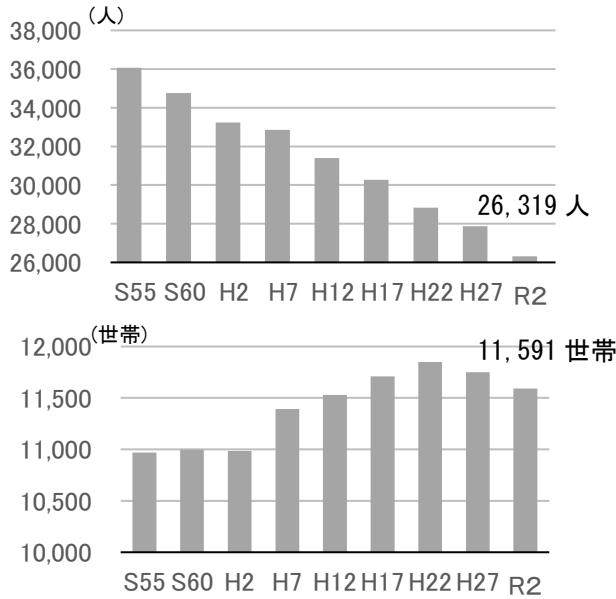
[資料：大竹市消防本部]

第2節 社会的環境

1 人口と世帯数

令和2(2020)年10月1日現在(国勢調査)の人口は26,319人、世帯数は11,591世帯であり、世帯あたりの人口は2.27人と世帯規模は依然減少し続けています。

■図表 1-2-1 人口及び世帯数の推移



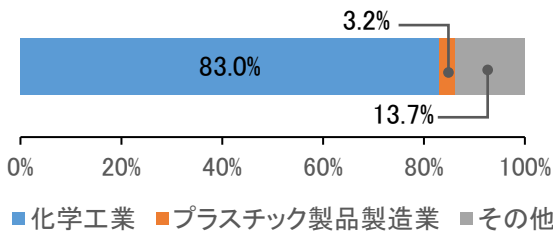
[資料：国勢調査]

2 産業

(1) 製造品出荷額

製造品出荷額は約2,724億円で、化学工業が全体の約80%を占めています(図表1-2-2)。

■図表 1-2-2 製造品出荷額の割合



[資料：令和2年工業統計調査]

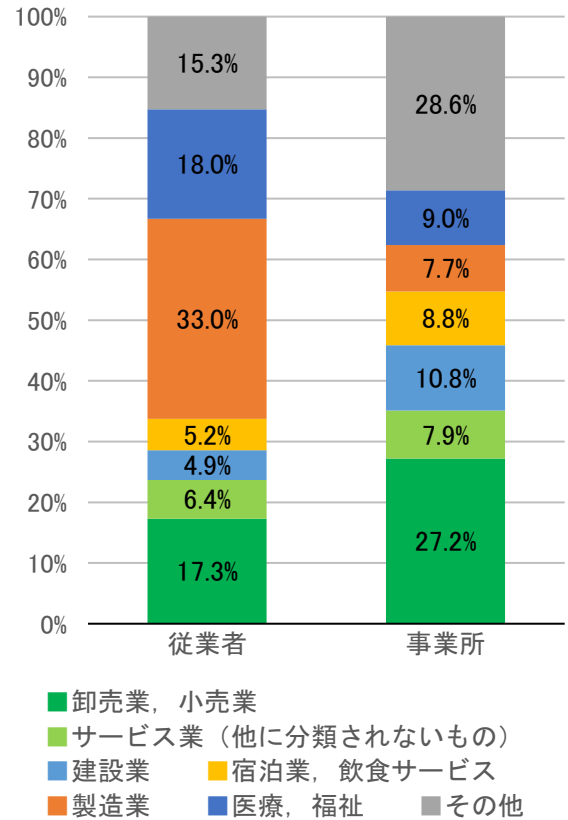
注) パルプ・紙・紙加工品製造業の製造品出荷額など、事業者が特定されるものについては、秘匿処理されています。

(2) 産業(大分類)別従業者数, 事業所数

平成28年経済センサス基礎調査によると、

公務を除く全産業の従業者数は13,391人、事業所数は1,199事業所であり、その内訳は図表1-2-3のとおりです。

■図表 1-2-3 従業者, 事業所の割合



[資料：平成28年経済センサス-基礎調査]

3 上下水道

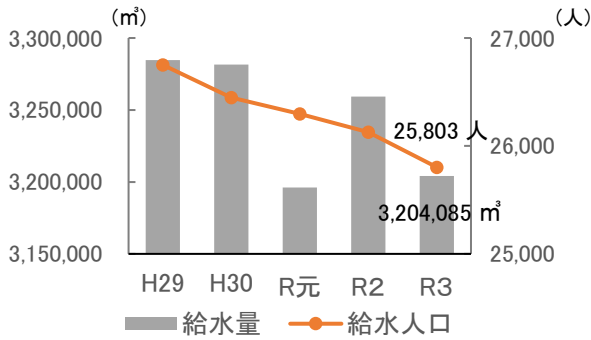
過去5年間の給水量は、給水人口の減少に伴って減少傾向にあり令和3年度は約320万m³となっています。下水道の普及率は向上し、令和3年度は95.6%となっています。

■図表 1-2-4 上下水道の状況(令和4年1月現在)

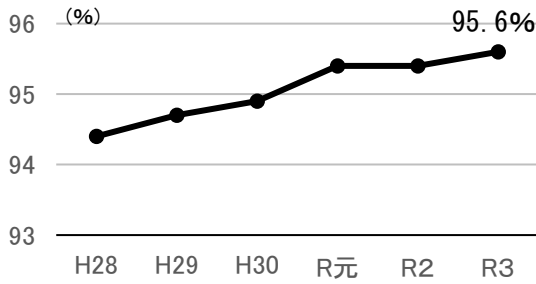
上水道	
給水人口	25,803人
給水戸数	12,621戸
給水量	3,204,085 m ³
配水総量	4,258,619 m ³
配水1日平均	11,667 m ³
公共下水道	
処理人口	25,066人
下水道供用面積	715ha
人口普及率	95.6%

第1章 市勢の概要

■図表 1-2-5 上水道の状況



■図表 1-2-6 下水道人口普及率

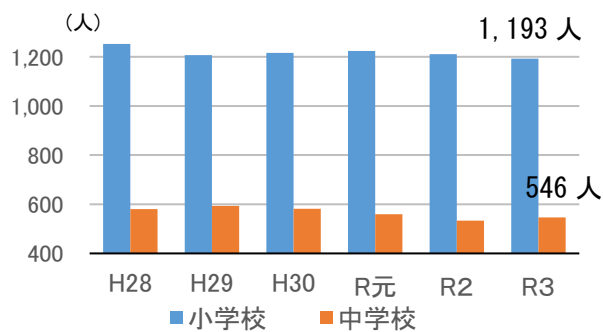


[資料：大竹市上下水道局]

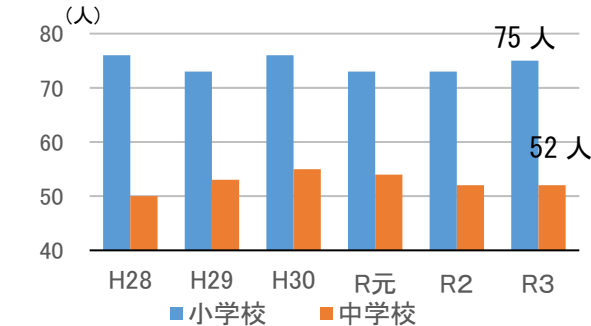
4 学校

令和3年5月1日現在の学校数は、小学校4校、中学校3校で、児童数は1,193人、生徒数は546人です。また教員数（本務者）は小学校が75人で中学校が52人です。

■図表 1-2-7 児童及び生徒数の状況



■図表 1-2-8 教員数の状況



[資料：学校基本調査]

5 公園緑地

公園・緑地の状況は、図表 1-2-9 のとおりであり、面積は全体で約 29ha です。

■図表 1-2-9 本市における公園緑地の状況

区分	箇所数	面積 (ha)
近隣公園	1 (さかえ)	2.29
地区公園	1 (亀居)	7.32
街区公園	55	5.03
都市緑地	1 (中浜)	1.46
総合公園	1 (晴海)	12.76

[資料：大竹市都市計画課]

6 土地利用

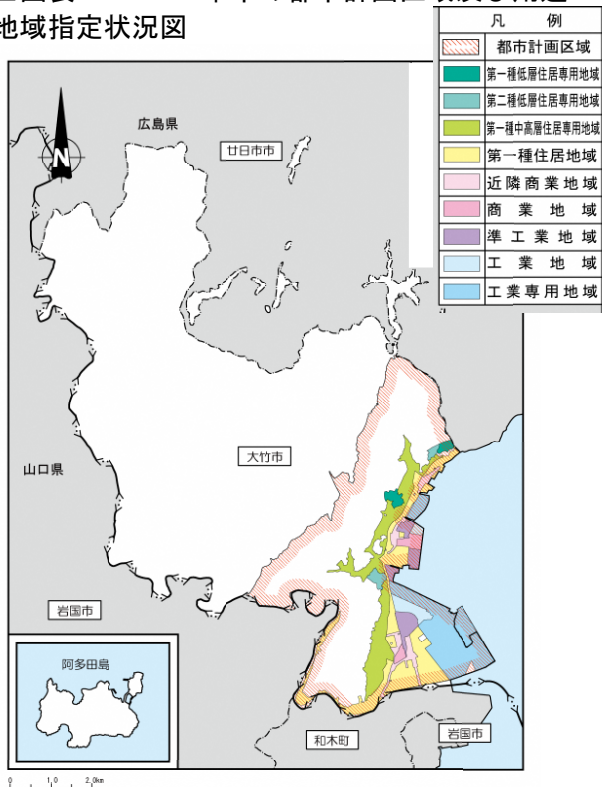
本市における都市計画区域及び用途地域の指定状況は、図表 1-2-10 及び図表 1-2-11 のとおりです。工業専用地域、工業地域、準工業地域に隣接した住居地域が多くあります。

■図表 1-2-10 本市における都市計画区域及び用途地域面積

区分	面積 (ha)
都市計画区域	2298.2
市街化区域	979.8
第1種低層住居専用地域	23.0
第2種低層住居専用地域	27.0
第1種中高層住居専用地域	238.8
第2種中高層住居専用地域	—
第1種住居地域	267.6
第2種住居地域	—
準住居地域	—
近隣商業地域	50.3
商業地域	24.1
準工業地域	60.7
工業地域	34.0
工業専用地域	254.3

[資料：大竹市都市計画図]

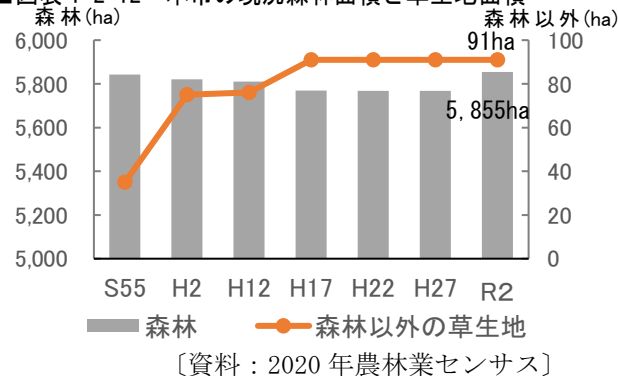
■図表 1-2-11 本市の都市計画区域及び用途地域指定状況図



7 森林

現況森林面積は減少し、森林以外の草生地が増加傾向にあります。ここ10年は変動が見られません(図表1-2-12)。

■図表 1-2-12 本市の現況森林面積と草生地面積



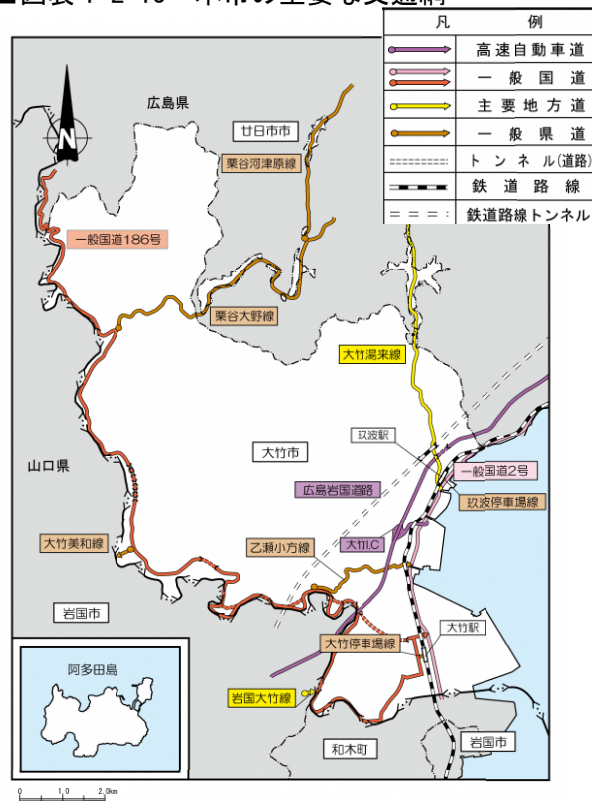
8 交通

主要な交通網は、JR山陽本線、山陽自動車道(広島岩国道路)、一般国道2号などがあります(図表1-2-13)。JR山陽本線の旅客乗車人員は、大竹駅、玖波駅ともに少しずつ減少しています。また、大竹駅では約470tの貨物を

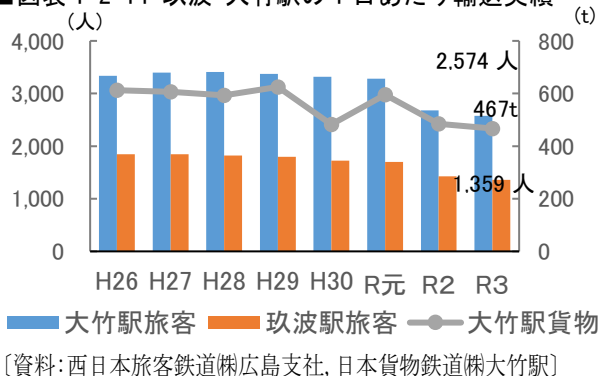
扱っています(図表1-2-14)。

令和3年度の24時間交通量は、平成27年度と比較すると、山陽自動車道で約2,000台の減少となっており、国道2号では約300台の増加となっています(図表1-2-15)。

■図表 1-2-13 本市の主要な交通網



■図表 1-2-14 玖波・大竹駅の1日あたり輸送実績



■図表 1-2-15 山陽自動車道と一般国道2号の平日自動車類24時間交通量

